

17年間にわたるご愛顧に感謝申し上げます。

2005年3月に箱根観光専用特急として就役した特急ロマンスカー・VSE。
シルキーホワイトの洗練された外観、広々とした室内や、
展望席・大型窓からのダイナミックな風景等に多くのご支持をいただきまいました。
約17年にわたり、2編成で延べ600万km超を走行し、
この間に約2,000万人のお客さまにご乗車いただきまいましたが、
車両の経年劣化等に伴い、本年3月12日のダイヤ変更とともに定期運行を終了いたしました。
今後は臨時のイベント列車等での運行を継続し、2023年秋頃に引退する予定です。



感謝をこめて!
Special Thanks & Forever!

VSEの歴史や
イベント等の
情報はこちら



VSEの特長

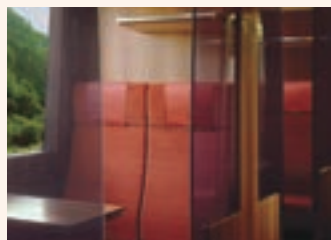


お客さまからのご要望や、リゾート特急としての魅力向上のため、HiSE(10000形)以来約18年ぶりに復活した展望席。



VSEは、建築家・岡部憲明氏による斬新なデザインに加え、数多くの新技術を搭載し、当社のフラッグシップとしてデビューいたしました。ラストランまでの間、臨時のイベント列車等での運行の際は、ぜひこれらの特長にご注目ください。

"Vault(ヴォールト(英)=ドーム型の天井、天空、空間の意)Super Express"の愛称の由来となった、高さ2m55cmのドーム型の天井。



ロマンスカーでの旅行の魅力を一層高めるため、半個室感覚を味わえるサロンス席を3室設置。



1つの台車で2車両の連結部を支える連接台車は、曲線通過時の揺れを抑え、乗り心地の向上に寄与。

歴代の特急ロマンスカー ～VSEに至るまで～



VSE (50000形)

2005年就役 箱根観光専用のロマンスカーとして、車窓の風景を存分に楽しめるよう展望席を復活させ、居住性や乗り心地向上のため、さまざまな新技術を採用した。2022年定期運行終了。



EXE (30000形)

1996年就役 乗車人員が588人となり、従来比で約3割アップした。また、6両と4両に分割することで多彩な運行が可能となり、観光、通勤、ショッピング等の足として現在も利用されている。



RSE (20000形)

1991年就役 JR御殿場線への直通運転に対応した車両。当社初の2階建て構造の客席が導入され、オーシャンブルーとオーキッドレッドの爽やかなカラーが印象的だった。2012年引退。



HiSE (10000形)

1987年就役 当社初のフルハイデッカー車両で眺望性に優れ、ホワイトを基調にワインレッドを配した斬新なカラーリングはロマンスカーのイメージを一新した。2012年引退。

SEからRSEまでの5車種については、当社線海老名駅最寄りの「ロマンスカーミュージアム」にて常設展示中です。時代を超えて愛される歴代ロマンスカーが勢ぞろいするギャラリーへ、ぜひご来館ください。

「ロマンスカーミュージアム」に関する情報はこちら



SE (3000形)

1957年就役 高性能特急専用車両として登場し、当時の狭軌鉄道世界最高速度145km/hを達成した。1992年引退。



NSE (3100形)

1963年就役 SEをベースに運転席を2階に上げることで、当社初となる展望席を実現した。1999年引退。



LSE (7000形)

1980年就役 流線型や展望席といったNSEの特長を継承しつつ、ラグジュアリー(豪華さ)を追求した車両。就役以来、2018年まで長きにわたり運用された。